

数学Ⅰ入門

指導目標	算数の内容に数学的な見方・考え方を取り入れた数学的活動を通して、数学Ⅰの学習へのスムーズな接続を目指す。
------	------------------------------------------------------

教材	教科書：学習書を教科書として使用 学習書：数学Ⅰ入門(NHK出版) ネットレポート・学習ノート	レポート 面接指導 放送 到達度チェック・試験	全7回 必要時間数：1時間（※面接指導減免6割の学習者は必要2時間） なし（参考映像として「ベーシック数学」WEBでの視聴可） 年度末試験（1月～2月）（中間到達度チェックは実施しない）
----	-------------------------------------------------------	----------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------

単位	2単位
評価	<p>【①知識・技能】レポート各回の学習内容・成果、年度末試験での成果にもとづき評価します。</p> <p>【②思考・判断・表現】レポート各回の学習内容・成果、年度末試験での成果にもとづき評価します。</p> <p>【③主体的に学習に取り組む態度】レポート各回の学習内容・成果、レポート提出状況（提出期限）、スクーリング出席状況（必要時間の出席充足）にもとづき評価します。</p> <p>上記①～③の総合評価により、年度末に5段階で評定を決定します。</p>

月	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）		放送（NHK高校講座）		オンライン指導		到達度チェック 年度末試験	
	回（提出期限）	指導単元・項目	週	指導内容・学習活動等	回	内容	内容	内容	内容・範囲	
4			1	①素数と素因数分解 学習書p.8-13 ・素数とその性質を理解させる。 ・素因数分解ができるようにする。		高校講座の内容と学習書の内容が異なるため、参考となる放送回のみ記載。	オリエンテーション(VOD) ～学習の進め方～			
			2	・すだれ算を使いこなせるようにする。						
5			3	②倍数と約数 学習書p.14-15 ・約数と最大公約数を求められるようにする。						
			4	・倍数と最小公倍数を求められるようにする。						
6			1	③負の数 学習書p.16-19 ・負の数とその性質を理解させる。 ・数を数直線上に表し、絶対値が求められるようにする。						
	1回 6/10	「数の計算(1)」 ○素数の性質・素因数分解 ○約数・倍数 ○正負の数	2	④正負の数の四則計算(1) 学習書p.20-33 ・正負の数の加法・減法ができるようにする。 ・正負の数の乗法・除法ができるようにする。 ・筆算を用いた計算ができるようにする。						
			1	⑤正負の数の四則計算(2)と筆算 学習書p.33-34 ・正負の数の四則計算ができるようにする。						
			2	・筆算が自由に使いこなせるようにする。						
			3	⑥小数の計算 学習書p.35-42 ・小数の性質を知り、小数で表せるようにする。						
			4	・筆算を用いた小数の計算ができるようにする。						

7	2回 7/15	「数の計算(2)」 ○四則計算 ○小数の計算 ○筆算 ○分数の加法・減法	⑦分数の通分・約分、分数の加法・減法 学習書p.43-54 1 ・分数の性質を知り、分数で表せるようにする。 2 ・分数の通分・約分ができるようにする。 ・分数の加法・減法ができるようにする。	1	分数の意味		
			⑧分数の乗法・除法 学習書p.54-57 3 ・分数の乗法・除法ができるようにする。 4 *できれば第3回レポートの自由課題にふれ、取り組み・提出を促す。				
8			⑨割合・速さ 学習書p.58-65 1 ・割合を理解し、様々な表し方ができるようにする。 ・速さの公式を使いこなし、速さ・時間・距離が自由に求められるようにする。	2 4	割合 はやさ		
	3回 8/25	「数の計算(3)」 ○分数の乗法・除法 ○割合 ○調べ学習	⑩概数、文字式 学習書p.66-78 3 ・概数の表し方を知り、適した表し方ができるようにする。 ・文字式の便利さを知り、ルールに従って表せるようにする。				
9			⑪文字式の計算、指数法則 学習書p.78-85 1 ・文字式の四則計算ができるようにする。 2 ・指数法則を理解し、計算できるようにする。	5 11	文字式について 式の展開		
			⑫乗法公式、式の展開 学習書p.86-89 3 ・乗法公式を理解させる。 4 ・式の展開ができるようになる。	12 13	因数分解を知る たすきがけによる因数分解		
10	4回 10/15	「数の計算(4)」 ○速さ 「数と式(1)」 ○文字式 ○式の展開 (1)	⑬因数分解 学習書p.89-94 1 ・因数分解できるようになる。 2				
			⑭平方根、分母の有理化 学習書p.95-102 3 ・平方根を理解する。 ・ $\sqrt{\quad}$ の意味・使い方を知り、根号を含む式の計算ができるようになる。 4 ・簡単な分母の有理化ができるようになる。	14 15	平方根を知る ルートの計算		
11			⑮1次方程式 学習書p.103-106 1 ・1次方程式を解けるようになる。 ・文章を読み、1次方程式をたて、解けるようになる。 2	6 7	1次方程式を知る 1次方程式の利用		
	5回 11/30	「数と式(2)」 ○式の展開 (2) ○因数分解 ○平方根 (1)	⑯2次方程式 学習書p.106-110 ・2次方程式を解けるようになる。 3 4	17 18 19	2次方程式とは 2次方程式の解の公式 2次方程式の利用		
			⑰1次関数、平面座標 学習書p.111-115 1 ・1次関数を理解する。 ・座標平面に点が打てるようになる。 2	19	直線の式		

12			⑱1次関数のグラフ、2次関数のグラフ 学習書p.116-126 3 ・1次関数のグラフがかけられるようになる。 4 ・2次関数の特徴を理解し、グラフが書けるようになる。	20 2直線の位置関係 21 2次関数を知る		
1	6回 1/05	「数と式(3)、関数(1)」 ○平方根(2) ○一次方程式 ○2次方程式 ○関数	⑲三角形の合同・相似 学習書p.127-131 1 ・三角形の合同・相似条件を理解し、活用できるようになる。 2	26 三角形の合同 26 三角形の相似 28 三平方の定理を知る	年度末試験対策	
			⑳様々なグラフ 学習書p.133-143 3 ・様々なグラフがかけられるようになる。 4	38 データの表現		年度末試験 範囲：レポート1回~5回
2			㉑~㉔ 1 ・数学Iの学習にスムーズつなげるための予習・復習の時期とする。生徒の状況に合わせて、内容を適宜選択して実施。 2			
	7回 2/25	「関数(2)」 ○1次関数 ○2次関数 「平面図形、データの分析」 ○三角形の(合同と)相似 ○三平方の定理 ○様々なグラフ	3 4			
3			1			
			2			
			3			
			4			